

令和2年度

事務事業評価表(令和元年度の実績評価)

記入年月日
令和2年4月30日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for '献血推進事業' and '地域医療体制の充実'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その1)

Table (1) 事務事業の概要. Columns: ①事務事業の概要, ②担当が行う業務の内容・やり方・手順. Includes text about blood donation activities and safety measures.

Table (2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. Columns: ①手段, ②対象, ③意図, ④活動指標, ⑤対象指標, ⑥成果指標. Includes data for 30, 01, 02, 03, 04 years.

Table (3) 投入量(事業費)の推移. Columns: 30年度(実績), 01年度(実績), 02年度(計画), 期間限定総投入量. Includes sub-table for 事業費内訳.

Table for 事業費の内訳. Columns: 01年度事業費実績(千円), 02年度事業費予算(千円). Includes rows for 08 報償費 and a total row.

事務事業名	献血推進事業	事務事業No.	10302000348	所属課	健康推進課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
血液製剤の安全性の向上、安定供給の確保及び適正な使用の推進が目的である「安全な血液製剤の安定供給を確保に関する法律」に基づき、血液センターからの依頼によって昭和39年より推進されてきた。平成15年に制定された「安全な血液製剤の安定供給を確保に関する法律」の施行により開始					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
なし					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 献血事業により血液製剤の向上と、安定供給の確保を図ることは、「健康づくりの推進」に結びついている。
有効性	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 献血事業を円滑に実施することは、「安全な血液製剤の安定供給を確保に関する法律」で、各自治体の責務となっている。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 献血事業について理解してもらうため、献血の趣旨について、更なる周知徹底を図る。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 安全な血液製剤の安定供給が出来なくなる。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 献血事業の特異性により他の手段はない。
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ほぼ職員2人で、対応しているので削減の余地はない。
	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 献血協力者に対する報償品であり公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	血液製剤の安定供給は、安心と安らぎのある健康福祉社会づくりの基本であり、今後も周知徹底を図り継続が必要である。																			
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																			
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																			
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	×			×	×	×
成果	向上 維持 低下	コスト																			
		削減	維持	増加																	
			○	×																	
		×	×	×																	
課題として、平日日中に実施しているため協力者を一定数確保することが困難である。しかし、日本赤十字社からの依頼によって運営しているため、市としては実施日の周知を行い、少しでも協力者を増やしていくことが解決策である。		(6) 事務事業優先度評価結果																			
		成果優先度評価結果 <input checked="" type="radio"/>																			

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>